

令和4年9月1日

# 平野中だより

＜学校教育目標＞ ともに学び 挑み 夢を語る生徒



蓮田市立平野中学校 TEL048-766-9003

ホームページ <http://hiranojhs.o.oo7.jp>

Eメール [j-hirano.hasuda@nifty.com](mailto:j-hirano.hasuda@nifty.com) 心のホット相談室 TEL&FAX 766-9393

「ともに 学び 挑み 夢を語る」

校長

夏休みを終え、2学期をスタートさせる準備はできていますか。夏の疲れを一新して、やる気に満ちた心を取り戻し、意欲にあふれる出発にしましょう。

「風立ちぬ いざ 生きめやも」これは堀 辰雄の名作「風立ちぬ」の冒頭の名文です。「さあ、今こそ新たな気持ちで生きていこうではないか」というような意味かと思います。初秋の風の吹き始めるこの時季を逃さずに、生きていこうとする作品の書き出しです。夏休み中、異常気象により猛暑、大雨などがありました。朝夕の風や陽ざしには秋の気配を感じられるようになりました。

9月は年度の中間地点でもあり、同時にそれぞれの生活が大きく変わるときでもあります。3年生は、様々なバトンの後輩に手渡し、自分の進路を切り拓くことに重きを置く時期、2年生は、学校の中心となり、諸活動、部活動の主体となる時期、1年生は、本格的な中学校生活のリズムを身に付け、自分らしさを伸ばす時期です。これらのために、学習面、生徒会活動、学級活動、各行事も1学期以上に深さを増し、充実したものにしなければなりません。このように9月は中学校生活の内容面が大きな転換期となるのです。

(学校のHPに8月の学校だよりとして、「8月は見通して備える月 そして次のステップへ」と載せました。)

ですから夏休みは、「新たな自分づくりの準備」の時期でもあったのです。

「鉄は熱いうちに打て」という言葉を聞いたことがあると思います。これは、鉄は熱いうちなら叩いて伸ばしたり曲げたりすることができるが、冷めてしまうと曲げたり伸ばしたりすることができなくなります。人間も今やるべきことをやらずに時機を失うと、あとになってからでは今の何倍もの努力をしなければ、成就することが困難になるという教えです。



残暑はあろうかと思いますが、日ごとに秋の気配、風を感じる季節になっていきます。あらたな決意で、ともに学びいろいろなことに挑戦し、自分の未来に向けて夢を語る2学期にしていきましょう。

＜リンドウの花＞

## ♪ 今月の歌

### 虫のこえ

あれ松虫が 鳴いている  
ちんちろ ちんちろ  
ちんちろりん  
あれ鈴虫も 鳴き出した  
りんりんりんりん りいりん  
秋の夜長を 鳴き通す  
ああおもしろい 虫のこえ

きりきりきりきり こおろぎや  
がちやがちや がちやがちや  
くつわ虫  
あとから馬おい おいついて  
ちよんちよんちよんちよん

すいつちよん  
秋の夜長を 鳴き通す  
ああおもしろい 虫のこえ

文部省唱歌

### 【曲について】

○1912(明治45)年「尋常小学唱歌」  
第三学年用に掲載された文部省唱歌。  
マツムシ、スズムシ、コオロギ、ウ  
マオイ、くつわ虫の五匹の虫達が登  
場し、それぞれが奏でる个性的で楽  
しげな音色が描かれている。